



1月 給食だより



令和4年1月
邑楽町立学校給食センター

楽しい冬休みを過ごせましたか？いよいよ学年最後の学期となりました。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症を防ぐには、きちんと手を洗うこと、食事をしっかり食べること、ストレスや疲れをためないことが重要です。引き続き一人ひとりが感染予防を徹底しましょう。

Happy New Year★Happy New Year★Happy New Year★Happy New Year

1月の行事 と食べ物

今月の給食目標

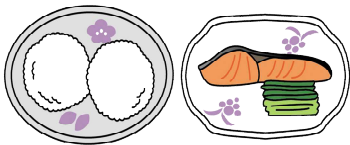
- 食文化について
- 学校給食の歴史を知ろう

<p>1日～正月</p> <p>おせち料理</p> <p>・お雑煮</p> 	<p>地域や家庭によって内容はさまざまですが、縁起の良い食べ物が使われます。</p>	<p>7日 人日の節句</p> <p>七草がゆ</p> 	<p>7種類の若菜を入れたおかゆを食べ、無病息災を願います。</p>
<p>11日 鏡開き</p> <p>お汁粉</p> 	<p>歳神様へお供えしていたかがもちを小さく割り、お汁粉などに入れて食べます。</p>	<p>15日 小正月</p> <p>あずきがゆ</p> 	<p>あずきの赤い色には、悪いものを追い払う力があると信じられており、おかゆにして食べます。</p>

1月24日～30日は「全国学校給食週間」

～昔の学校給食の歴史を知ろう～

明治22年ごろ



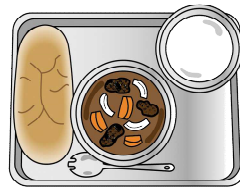
明治22年・日本初の給食

昭和40年ごろ



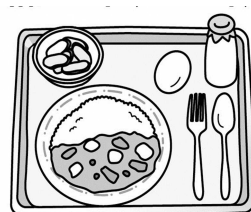
昭和40年代
ソフトめん・ミートソース・フライポテト・桃缶

昭和25年ごろ



昭和30年代
コッパン・カレーシチュー

昭和51年ごろ



(カレーライス、牛乳、塩もみ、ゆで卵)

山形県にある私立忠愛小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちのために、食事を提供したのが日本の学校給食の始まりとされています。

パン以外の主食として、昭和38年ごろからソフトめんが導入されました。牛乳は、昭和33年から一部地域で供給され、昭和39年に本格的な供給が始まりました。

アメリカから寄贈された小麦粉を使い、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まりました。おかずには、当時は安価だったクジラ肉や、ちくわがよく使われていました。

昭和51年に米飯が正式に導入されました。当時は、ご飯を炊く設備がない所が多く、おかずを作る釜で、ご飯とおかずの両方を調理するため、回数は多くありませんでした。